

社会福祉法人 神戸市長田区社会福祉協議会だより

発行 ● 社会福祉法人神戸市長田区社会福祉協議会  
〒653-0016 神戸市長田区北町3-4-3 長田区総合庁舎内  
TEL.078-511-4277 FAX.078-574-2427  
http://www.nagatavc.org/  
E-mail - n-syakyou@neo.famille.ne.jp



SORE-IKE NAGATA

No 25

平成24年10月号

# ねがひがた



変えあうココロ、未来へ。

## 赤い羽根共同募金

10月1日～12月31日 [www.akaihane.or.jp](http://www.akaihane.or.jp)

【イラスト:U35 ©Crypton Future Media,Inc.www.crypton.net】

今年も設置していただく事業所を募集しております。

①事務所や店頭で募金箱を設置する。  
②企業として寄付をする。(税法上の優遇措置があります)  
③募金付自動販売機の設置。(自動販売機の売り上げの5%を寄付)

昨年は多くの事業所のみなさまに募金箱設置にご協力いただきありがとうございました。

## 赤い羽根共同募金

10月1日▶12月31日



問い合わせ先  
社会福祉法人兵庫県共同募金会  
長田区共同募金委員会  
〒653-0016  
神戸市長田区北町3丁目4番地の3  
TEL078-511-4277 FAX 078-574-2427

# 平成24年度赤い羽根共同募金運動が始まります。

今年も10月1日より「やさしさ」が必ずとどく赤い羽根の「スローガン」のもと全国一斉に共同募金が始まります。みなさんひとりひとりの募金が集まって、「児童・青少年」障がい児者「高齢者」福祉教育やボランティア活動支援のための事業等に使われています。また長田区で集めた募金の一部は、全国の災害のボランティア活動支援にも役立っています。

- 戸別・法人募金**  
お近くの共同募金運動ボランティアがご家庭や会社、商店街等をお訪ねして募金を呼びかけます。
- グッズ募金**  
スルツとKANSAI、図書カード、クオカードなどのオリジナルプリペイドカードを活用した募金です。
- 学校募金**  
各学校を通して、幼稚園・小学校・中学校・高校の児童生徒のみなさんに募金を呼びかけます。
- 街頭募金**  
街かどでみなさんに募金を呼びかけます。子ども会・中学生・高校生のみなさんも協力しています。
- 企業、職場での赤い羽根募金への参加**



## 長田区善意銀行にご寄付いただきました ありがとうございました

(平成24年3月～7月)

神戸市生活指導研究会・㈱マルハン長田店・三和エンジニアリング(株)・コアラククラブ・三つ星ベルトふれあい協議会・駒が林保育所・少年団野球リーグ長田地区委員会・若松ふれあいのまちづくり協議会・西神戸モラロジー女性クラブ・迫田絹子(有)宮前写真真場・眞木崇江・長田高校PTA・眞陽ふれあいのまちづくり協議会・滝川高校・母里賢雄・茂山秀一・茂山京子・㈱青山・㈱美和インターナショナル・でんきのマツナガ・ふれあいネットワーク生涯学習グループ秋桜公園通り会・名倉幼稚園・スペシャルオリンピックス日本兵庫神戸プロジェクト・御蔵5、6、7丁目自治会 (順不同、敬称略)

## 編集後記

8月も終わりに近づいた雨上がり、長田の空にきれいな虹が映し出されてきました。あまりにもきれいだっただけで足を止めカメラで撮影しました。下の写真がその時撮影したものです。今回のそのれいけながたの編集にあたり、改めて長田の皆さまから、たくさんのおたのしみご支援をいただいたことに感謝しました。皆さまからの思いを、地域のニーズに合わせてよりよい活動に役立てていきたいと思っております。



## 善意の輪 数珠つなぎ

八月十三日に終わったロンドンオリンピックでは、日本選手が健闘しました。男女四つの金メダルを獲ったレスリングをはじめ、体操や柔道、サッカー、バレーボールなど、計三十八個という史上最多のメダルを獲得しました。四年に一度のオリンピックで勝つため、選手たちは、不断の努力を積み重ねてきたのだろと思えます。八月七日に行われた、男子一〇メートル障害で、中国の劉翔選手が、

スタート直後に、最初のハードルで転倒、途中棄権というハプニングが起きました。アテネで金メダルを獲った同選手は、四年前の北京でも足の故障で予選を棄権しており、雪辱の期待にも関わらず、なんとも不運な結果となってしまいました。次回のリオではぜひ雪辱を果たしてほしいものです。さて、今年の夏も、全国各地で豪雨による災害が相次ぎ、被災地の方々には心からお見舞い申し上げます。

ボランティアセンターでは、今年から、過去の活動経験も踏まえ、災害時に、機動的に対応できるよう、ボランティアの事前登録と研修を行う「災害ボランティア登録制度」を立ち上げました。今後、皆さまのご理解と協力を得て、不測の事態に備えて、力を発揮できるようなシステムに育て上げていきたいと思っております。



## 第6回 全国校区・小地域福祉活動サミット in KOBE・ひょうご

日時 2013.1月12日(土) 10:30～17:45  
会場 神戸国際展示場 コンベンションホール(全体会)  
神戸学院大学 ポートアイランドキャンパス(分科会)  
参加費 3,500円

参加申込：9月中旬に要項確定後、受付開始！  
対象者：校区や自治会・町内会など小地域を基盤とした地域福祉、ボランティア活動などに興味のある方

「あきらめない」まちづくり  
地域のチカラで、明日を元気に！  
～つなげる「まち活」しませんか～

お問合せ 神戸市社会福祉協議会 地域福祉課  
TEL078-271-5317 FAX078-271-5366  
mail:summit@with-kobe.or.jp URL:http://www.with-kobe.or.jp/summit



## 手話講習会を開催しています!!

6月26日(火)から、はじめて手話を学ぶ方を対象に手話講習会(入門)〈全22回〉を開催しています。

この講習会は、手話の実技と特別講演や交流会を通じて、聴覚に障がいのある方への理解を深めていただくことを目的として、長田区聴力言語障害者福祉協会と、手話サークル若葉と共同で毎年開催しています。

約20名の少人数の講習会ですが、明るく楽しい講師の指導のもと、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく受講していただいています。

手話というと手だけで表現すると思われる方もいらっしゃると思いますが、ですが一つの手話が色々な意味を持っている場合や、地域で表現が異なる場合があります。ですから、口話や表情、身振り手振りを交えてははっきりと表すことが大切になってきます。

講習会も半分が過ぎましたが、最後まで頑張って受講していただきたいと思います。



## 熊本県阿蘇市ボランティアバス報告

平成24年7月12日の豪雨で水害の被害があった熊本県阿蘇市に長田からボランティアが支援に向かいました。7月27日早朝にボランティアバスで神戸を出発し、28日丸一日救援活動を行って、29日の早朝に戻る行程です。



現地は報道で視るとの違い、実際の家屋被害は甚大でした。参加者は川沿いの民家で荷物の移動、床下の泥掻き出しなどの作業を行い、住民の方からは「とても助かる」と感謝の言葉をいただきました。

長田ボランティアセンターには、被災地域の復旧を応援するための「災害ボランティア基金」があり、いつでも寄付を受けています。みなさんの善意の送金先は ↓

銀行・支店名 三井住友銀行 長田支店 口座番号 普通 7637307  
口座名義 神戸市社会福祉協議会 長田ボランティアセンター  
※事務局のある長田ボランティアセンター窓口でも寄付金受付をしています。

## ルームの活動あれこれ その2

長田区にはあんしんすこやかセンターの出張所の役割をする「あんしんすこやかルーム」が5か所あります。ルームを中心とした活動の一部をご紹介します。

「あんしんすこやかルームせせらぎ」では、細田地域福祉センターで、毎月第4火曜日の午後に「お楽しみ会」を行っています。

毎回、地域住民の方が15名から20名参加されています。各方面から講師の先生をお招きし、三味線・音楽療法・落語・笑いヨガ等の講座を開催したり、懐かしの名作から最近の話題作まで大きなスクリーンでの「映画会」を開いています。「映画を見てると若かった頃の事を思い出して楽しかったわ。」とみなさんから喜ばれています。

また、細田児童館の児童達と市営細田住宅の高齢者の方

との交流事業も行っています。毎月第3金曜日に、「お手紙くぱり」と称して、児童達がつくったお手紙や児童館行事の招待状を直接お宅を訪問して、手渡ししています。

今回の招待状は「なつかしのお菓子とちょっと工作の会」。お世話係の児童達と一緒にテーブルを囲んでバスボム(入浴剤)を作りました。「子ども達の笑顔に元気をもらうねえ。」と話す住宅の方の最高の笑顔に、私達職員が元気をいただきました。

これからも、地域の高齢者の方達が笑顔になれる活動に取り組んでいきたいと思っています。



手話の習得が早いです!

最近では、子ども同士が「仲間に入れて欲しい」や、「好きな玩具を友達から貸して欲しい」等、気持ちを手話で表現し、「コミュニケーション」を取り、仲良く遊べるようになったそうです。

長楽児童館では、夏休みから、行事の前に10分程度、手話で遊んでいます。指導員が大きく口を開けて、声を出さず、子ども達は、声がかえらない世界を体験し、練習に意欲を持っていました。遊び、喧嘩になった時の謝り方や誕生日の数字など、子どもの生活に沿った内容ばかりです。そのせいか、音が聞こえない児童館に来た時も、これまで、別々に遊んでいましたが、



音が聞こえない体験をしました

## 「みんな友達 手話でコミュニケーション」

### 児童館の特色ある活動紹介

### あそびにおいでよ! 児童館

### その9 長楽児童館

海運町 7-1-23

# 長田ボランティアセンターだより

## 一七市拡大版

あの日の思いやりを忘れぬために  
~長田から東北へ、みんなの心を~

11月18日(日)10時~15時 鉄人広場にて

「あの日1月17日の思いやりの心」を忘れぬために、震災から毎年、一七市の拡大版を開催しています。最初は小規模作業所を中心に開催されたこのバザーも、今年で18回目を迎えます。回を重ねる毎に仲間の輪が広がり、今では沢山のボランティアと地域の方々も一緒になって、みんなが同じ思いで参加されています。

去年に引き続き東北支援も行います。震災の時、一人では何も出来ないけれど、みんなで助け合う事で勇気と行動が生まれました。今年も「思いやりの心」を持って、当日、皆様のお越しを心からお待ちしております。是非、遊びに来てください!



## 福祉体験学習

区内の小中高等学校に「アイマスク体験」「車イス体験」等の福祉体験学習の出前授業を行なっています。実際に障がいのある方からお話を聞く事が出来るこの授業は、お互いの違いを認めながらも共感出来る部分に気づき「理解」につなげる大変意味のある取組みだと考えています。

子ども達の反応は素直で率直です。分からない事には「なぜ?」理解できたら「そうなんだ!」とストレートに伝えてくれます。

2学期は、1学期以上の授業依頼が来ています。授業と言う限られた時間の中で、少しでも沢山の事を学んでもらえる様と思っています。

## 使用済切手募集!

長田ボランティアセンターでは、使用済みの切手を集めています。

集まった切手は毎月1回ボランティアの方に来ていただいて整理をしていただいています。

お手元に届いた手紙から、切手の部分を取っていただきボランティアセンターまでお寄せください。

## 子どもいちば

長田橋の上に明るく大きな声が響く「子どもいちば」が今年も開催されます。障がいのある方々が働く作業所でモノづくりについて学び、長田中央市場の店主から商売の秘訣を教えてもらい、小学生が自分たちでつくったチラシや看板などで宣伝・販売をします。



子どもいちば

10月25日(木) 室内小学校  
11月29日(木) 長田小学校  
12月13日(木) 雲雀丘小学校  
1月31日(木) 宮川小学校

長田中央市場前・長田橋上にて開催!

## 1.17KOB Eに灯りをinながた

1月17日に新長田駅前広場にて、阪神淡路大震災で亡くなられた方々の思い出をふりかえり、ろうそくに灯りをもってもらい追悼行事も来年で15回目を迎えます。毎年大勢の方に来場いただき、地域の小学生や幼稚園に協力して作ってもらったろうそくに灯りをもとめます。

この追悼行事は皆様からの募金とたくさんのボランティアの協力で開催されています。来年も是非会場までお越しください。



1.17KOB Eに灯りをinながた

## ながた災害ボランティアバンク

ながたボランティアセンターでは、災害の支援で「力になりたい」ボランティアのため「ながた災害ボランティア登録」を行っています。

近畿圏内の被災地にボランティアをスピーディーに送り込み、安全に支援活動を行っていただくため、入手した災害ボランティア情報を速やかに登録者へ発信します。

また、登録者を対象に、災害から身を守り、活動するにあたって知っておきたい知識やノウハウが身に付く講習も実施していきます。



アドレスは→  
QRコードへ  
簡単アクセス

